

いろいろな地域からたくさんのお子さんが集まりいろいろな色で始まった保育園はまだ 8 カ月ですが、少しずつ虹色になっているように感じています。それはご家庭のご協力はもとより、みんなで力を合わせた運動会や、4 月から培った社会性や思いやりなどを形として披露する発表会の取り組みなどで色づいてきたのだと思っております。入園説明会でもお伝えしましたように、1 年未満の保育園です。ご迷惑をおかけすることが多々ありますが、ご協力よろしくお願いいたします。



そして、子どもたちは発表会に向けての活動も生き生きとした表情で 取り組んでおります。どうぞお楽しみに。



12月19日(水) 移動動物園

10 時~11 時半

※雨天の場合 20 日(木)

1月31日(木) 劇団やまいも

15 時開演予定

★保護者参加はありません



12月の予定

15 日(土) 発表会

20 日(木) 誕生会

21日(金) クリスマス会・避難訓練

28日(金) 弁当持参日

29 日(十)~1/3(木) 年末年始休園

※1/4 (金)·5 (十) 弁当持参日

年末年始の厨房機器メンテナンスと食 材発注が難しいため、お弁当のご協力を

お願いいたします。



タピア・ケリッシ・ブローコさん

5月の虹だよりでイギリスの精神外科医ボールビーの愛着理論を掲載しました。今月はボールビーの共同研究者であるエインスワースの実験結果を紹介いたします。

エインスワースは幼児とその母親との間に形成された愛着の質を測定する、ストレンジ・シチュエーション法と呼ばれる実験法を考えた。この方法は、母親、1歳児、ストレンジャー(実験者)の3者が、同席したり、分離したり、再会したりする8つのエピソード(各3分)から構成され、言語をあまり必要としないので異なる文化圏でも実施できる。主として、母親との分離・再会時の幼児の反応を元に愛着の質が判断される。

- ① <u>安定型</u>…望ましい愛着が形成されたと考えられる。母親との分離や再会を喜び抱きつく。ひとしきり抱きつくと安心し、また遊ぶことができる。
- ② 回避型…愛着の関係が不安定であると考えられる。母親との分離や再会にもほとんど反応しない。むしろ他者の接近を回避する傾向がある。
- ③ アンビバレント型…不安定である。分離には激しく泣くが、再開時には、泣きながらしがみつき同時に母親をけったりぶったりする。依存と攻撃が同時に現れる。

★安定した愛着が形成されれば、他者(母)は、必要な時には側にいてくれる暖かい存在であり、自己はそれにふさわしい価値ある存在である。また、そのような自己と他者がいるこの世界は居心地の良い世界であるというイメージが個人の中に形成される。また同様に、不安定な愛着形成では、他者は必要な時にいない冷たい存在であり、自己は価値のない存在で、このお世界は冷たく厳しいというイメージが形成される。

もし、お子さんの行動で気になる点があった場合は、6・7月の虹だよりに掲載しました小児科医友田明美氏の「親が変われば子どもも変わります」をもう一度ご覧になってみてください。

運動会アンケート結果について

- ○子どもたちの演技はいかがでしたか?
 - ・全クラスが素晴らしく感動した。
 - ・大きい子どもたちの演技を見て、これからの運動会が楽しみになった。
 - 最初の子どものあいさつがとても格好良かった。
 - ・楽しそうな姿が見られ、演技から普段の保育園での生活も楽しめているのだろうという 印象をうけた。
 - ・3歳以上の徒競走はトラックを使用してみてはどうか。
- ○会場設営、園内の環境はいかがでしたか?
 - 手作りの万国旗がとても良かった。(自分の子どもの作品が飾られることが嬉しかった)
 - ・入場門付近が、通行する人、次の競技で整列する人で込み合っていた。
- ○駐輪場、バギー置き場はいかがでしたか?
 - ・防草シートの上に水が溜まっている箇所があったので水を吸ってほしい。
 - ・入り口が坂(山)になっているので子どもを乗せた状態で通りにくかった。
- ○その他
 - ・駐車場が利用できると良い。
 - ・演技中のクラスの親が撮影できるゾーンがあるとよかった。

アンケート集計結果のお知らせが遅れましたが上記のご意見が多く記載されておりました。
「ご協力ありがとうございました。今後の保育の参考にさせていただきます。